

システムタープ ペンタ4×4 T/C-IIの使用例

セッティングテープを使った設営

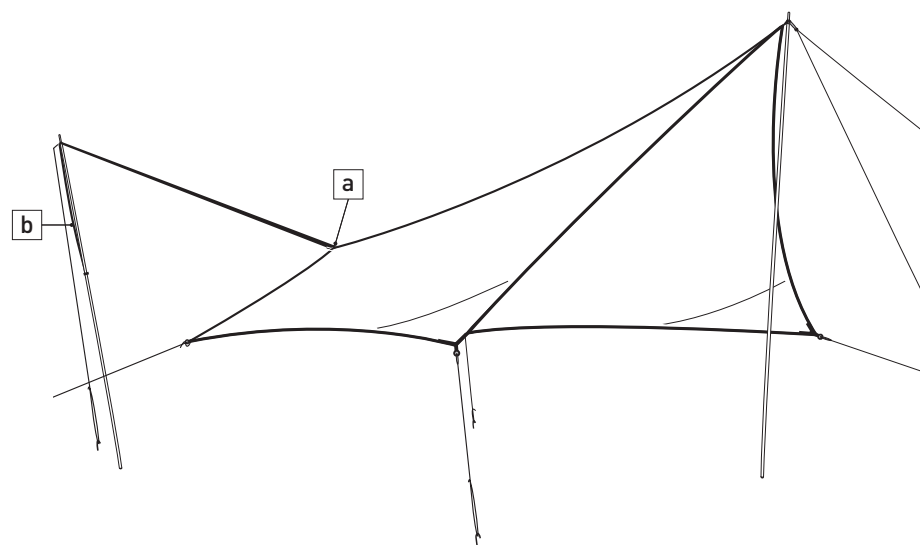
他のテントと接続する時は、セッティングテープをジョイントします。
ポールに固定するテープのハトメの位置(50cm間隔・5箇所)を変えることで、接続するテントとの距離を調整できます。



サイドリリースバックルで接続します。

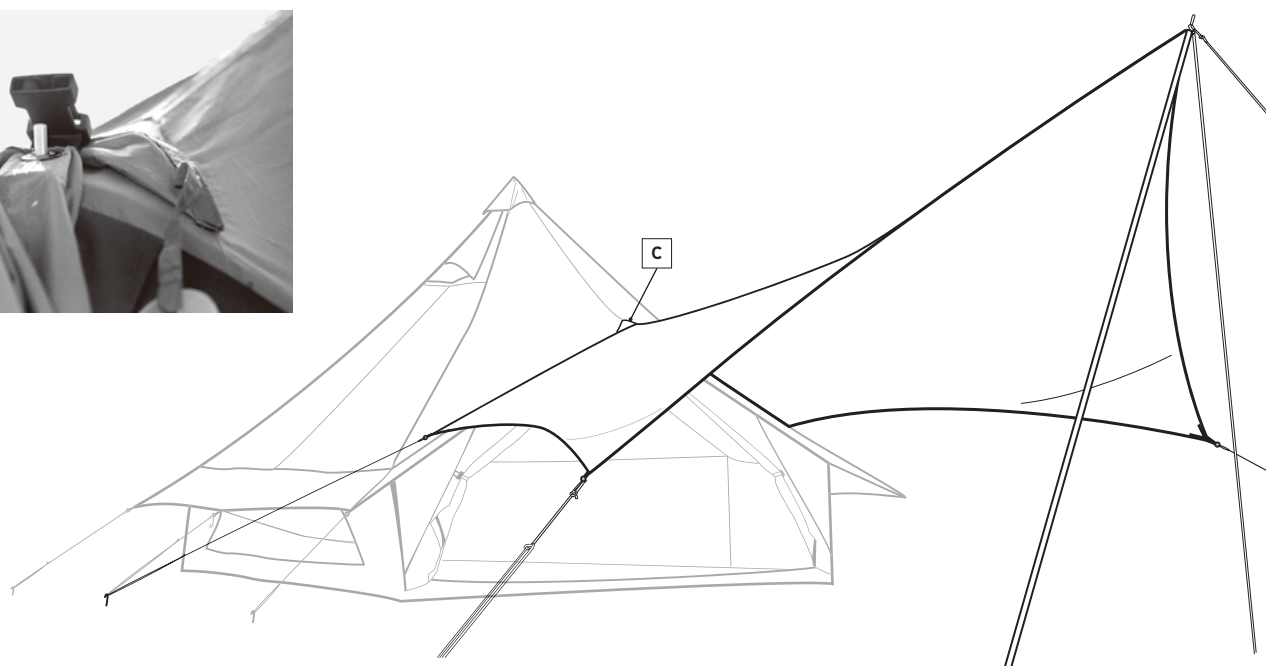


先端のマジックテープでポールへ固定してください。



グロツケ12 T/Cとの接続例

Aフレームの先端にサイドリリースバックル(メス)部のハトメを接続し、
メインポールを自立させることで簡単にタープとの連結設営が可能です。



Ogawa | キャンパルジャパン株式会社 | <https://www.campal.co.jp>

お問い合わせ:  **0800-800-7120** [通話料無料] 9:00~17:30(土日・祝日は除く)

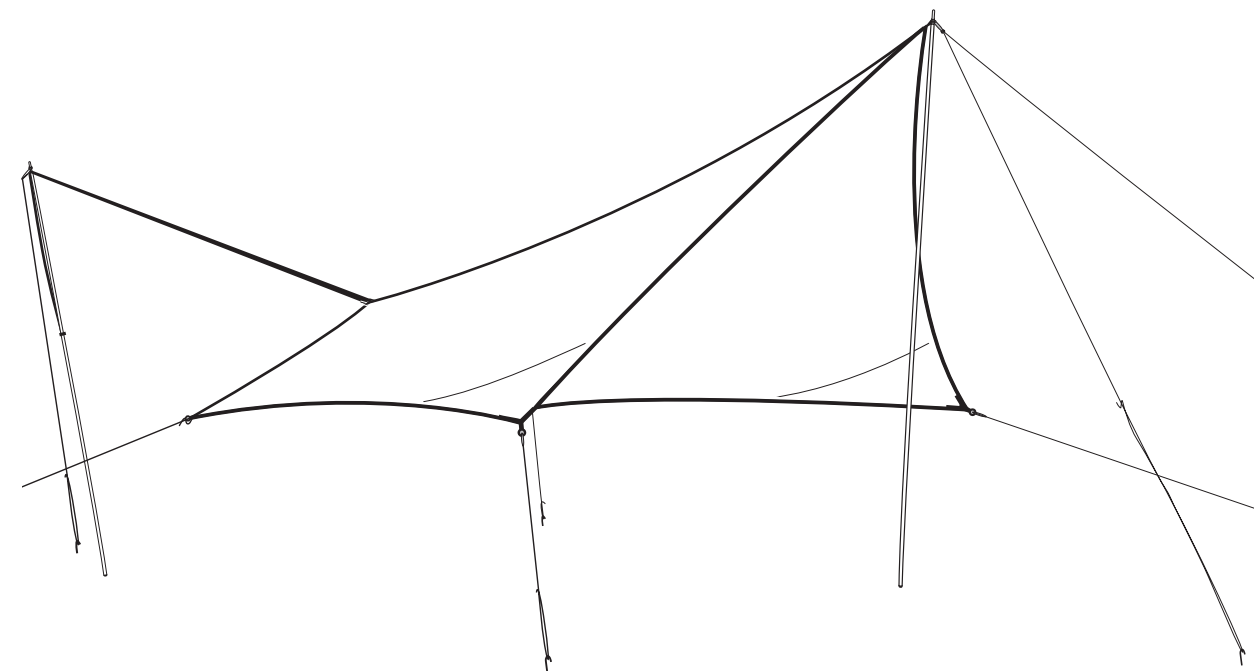
※「取扱説明書」は「製品取扱注意書」と合わせお読みください。

OGW25-01



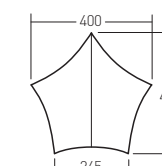
3308 システムタープ ペンタ4×4 T/C-II

System Tarp Penta 4×4 T/C-II



保管用

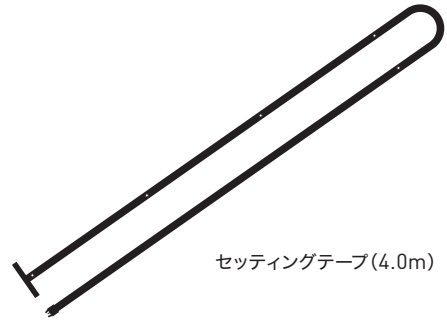
この「取扱説明書」は水に強く破れにくい素材です。



システムタープ ペンタ4×4 T/C-II | 組み立て方法

1. パーツを確認する

幕体と下記のパーツがセットされているか確認します。



セッティングテープ (4.0m)



張り綱 2.5m / 4本
10m / 2本

別途必要になる部品・工具

※ベグとポールは付属しておりません。お客様ご自身でご用意願います。
※下記は、目安の本数となります。



ベグ / 8本



ポール / 2本

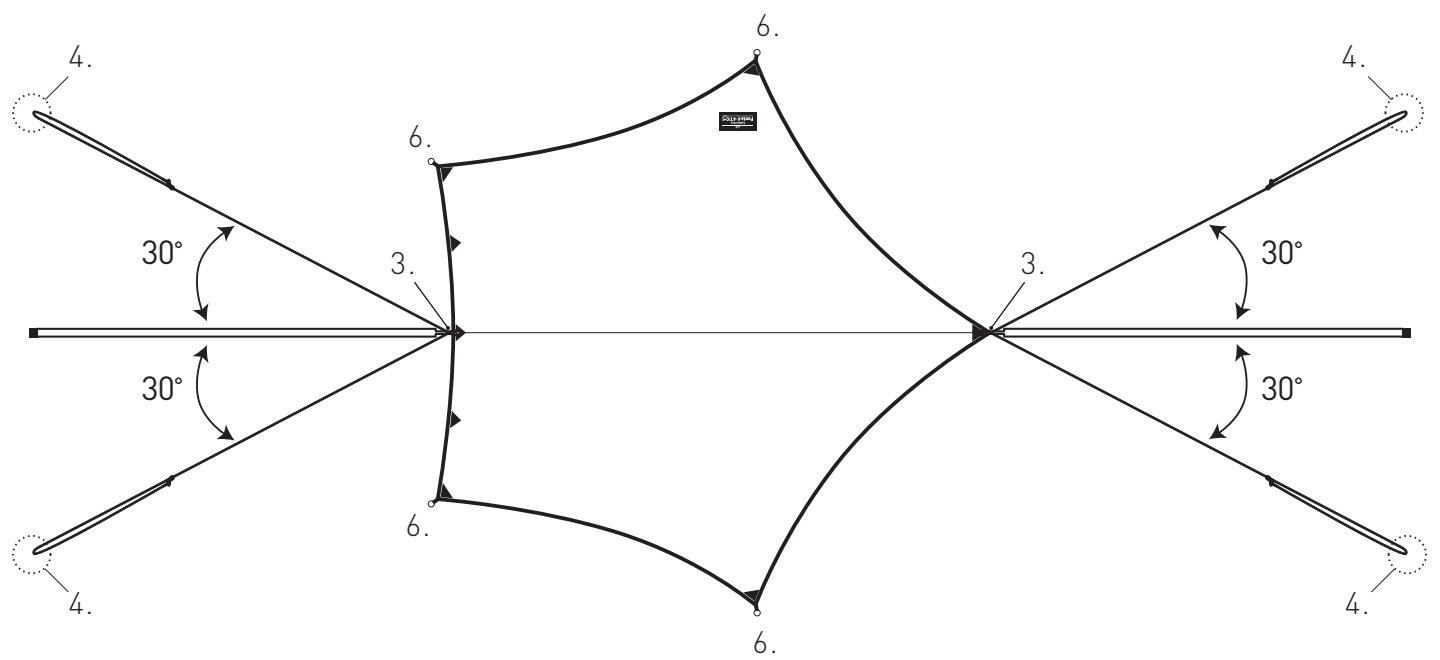
⚠ CAUTION!

設営・撤収時ご注意

テント破損は設営時・撤収時に発生しやすいため、強風時は設営・撤収は見合わせ風が収まってから作業を行ってください。
テント設営は、ラダーロックの締め込みやベグダウンはもちろん、張り綱の取付けなどすべての工程が完了した状態で強度設計されています。

2. 幕体を広げ、ポールを配置する

幕体を地面に広げ、配置する際はベグを打ち込む場所を考えて、周囲に余裕をみて位置を決めてください。
下記のように前後にポールと張り綱を配置します。



POINT

張り綱の長さはポールの長さと同じ位置にセットしましょう

3. 張り綱をセットする



張り綱 (10m) の中央ループ部分を、ポール先端に二重巻きし引っ掛けておきます。

4. ベグを打ち込む



張り綱 (10m) の、末端 (左下イラスト部分) の位置にベグをしっかりと打ち込み、張り綱を掛けておきます。

5. ポールを立ち上げる



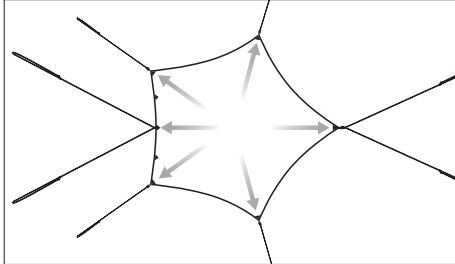
張り綱の長さを自在で調整しながら、幕体をしっかり自立させます。

6. 張り綱を結びつける



側面の4箇所張り綱 (2.5m) を結び付けます。

7. 張り綱を調整する①



張り綱は幕体の中心から放射状となる位置へ、長さを合わせベグを打ち込んでください。

8. 張り綱を調整する②



張り綱を自在で調整し、幕体にシワが出ないよう張りを出し完成です。

8. 設営完成

